

自動車廃ガラスの有効利用

支援の背景

拓南商事株式会社は金属リサイクル業として、沖縄県内で発生する金属スクラップ、廃自動車、廃家電他を回収し、破碎・切断・手解体等により金属を種類毎に分別し、製鋼原料、非鉄原料として資源化しています。しかし、廃自動車などから発生するガラスに関しては現状手つかずの状態であり、そのリサイクル技術の構築が急務となっていました。

支援の内容

- ① 当該企業が予備試験を行うにあたって、ガラスの粉碎、粘土との配合、成形及び焼成等の各技術と関連機器の操作技術について指導しました。
- ② 焼成物の強度や吸水率など、物性の測定方法及び関連機器の操作法についても指導しました。



ガラスの破碎



配合試験



物性測定用試験体

支援の成果

- ① 支援に基づき予備試験を行った結果、自動車廃ガラスの窯業的利用について目処がつかしました。
- ② 平成30年度ものづくり基盤技術強化支援事業に採択されました。